



2022年2月14日

各 位

会 社 名 ソースネクスト株式会社
代 表 者 代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰
(コード番号 4344 東証 第一部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 兼 CFO 青山 文彦
電 話 番 号 0 3 - 6 2 5 4 - 5 2 3 1

会議室用webカメラ「ミーティングオウル プロ」 出荷台数20,000台突破のお知らせ

当社は、2020年7月より販売している会議室用webカメラ「ミーティングオウル プロ」の累計出荷台数が、2022年2月11日時点で20,000台（サンプル除く）を超えたことをごお知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、2020年4月に米国のOwl Labsの会議室用webカメラ「ミーティングオウル プロ」の国内独占販売権を取得し、同年7月より同製品を日本国内で発売いたしました。この度、2022年2月11日時点で累計出荷台数が20,000台を突破したことをお知らせいたします。

「Meeting Owl Pro（ミーティングオウル プロ）」は、360°カメラとエコーキャンセリングマイク、スピーカーを搭載した会議室用webカメラです。360°カメラが部屋全体を映し出すとともに、AIが声や動きを広く認識し、発言者に自動フォーカスします。オフィスに出勤する社員とテレワークの社員が混在する環境や取引先とのweb会議等において、臨場感溢れる音声とカメラワークで会議を活性化させる製品です。

本製品は、米国を始め世界中60,000社以上での導入実績があります。国内では2020年、2021年と2年連続で製品別販売金額シェア 第1位^注を獲得しているほか、日本経済新聞社が主催する第39回「日経優秀製品・サービス賞」において「2020年日経優秀製品・サービス賞 日経産業新聞賞」を受賞しました。2020年11月末には角川アスキー総合研究所開催の「ASCII BESTBUY AWARD 2020 WEBカメラ部門」に選出されており、「効率の良いオンライン会議ができる、いま、オススメできる商品」と評価をいただきました。

今後も、さらなる製品の拡販およびプロモーション強化に努め、販売台数の拡大を図って参ります。

注：2020年、2021年1月-12月

「ビジュアルカメラ」から「ビデオ会議システム」を抽出、第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績をもとに自社集計

会議室での利用イメージ



「ミーティングオウル プロ」



大会議室様子



Web会議システムでのイメージ（Zoomの場合）

< 「Meeting Owl Pro (ミーティングオウル プロ)」導入企業一例 > (順不同)



< 導入企業社名一例 >

医療法人 愛美会／池田・染谷法律事務所／いすゞ自動車首都圏株式会社／伊藤忠商事株式会社／
稲畑香料株式会社／株式会社INFORICH／AGC株式会社／NTTデータソフィア株式会社／
株式会社NTTデータフロンティア／株式会社オカムラ／神奈川県弁護士会／川崎重工業株式会社／
株式会社QTNet／京セラ株式会社／株式会社 京都新聞社／協和キリン株式会社／株式会社銀座クルーズ／
株式会社クレステック／医療法人 健康会／株式会社コーセー／サントリーホールディングス株式会社／
住友重機械工業株式会社／住友商事株式会社／全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会／
一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会／タワーレコード株式会社／筑波大学附属駒場中学校・高等学校／
東京海上日動火災保険株式会社／戸田建設株式会社／一般社団法人 西京医師会／
株式会社日清製粉グループ本社／一般財団法人日本ヘルスケア協会／日本交通株式会社／
パシフィックコンサルタンツ株式会社／阪急バス株式会社／社会医療法人石川記念会 HITO病院／
HITOWAホールディングス株式会社／日比谷パーク法律事務所／フィールズ株式会社／
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス／株式会社みずほ銀行／三井住友海上火災保険株式会社／
三菱重工業株式会社／三菱商事株式会社／株式会社ヤクルト本社／UTグループ株式会社／立教大学／
両備ホールディングス株式会社／株式会社リンガーハット／株式会社Legaseed／
株式会社ワンストップビジネスセンター
(敬称略、50音順)

2. 今後の見通し

2022年3月期に与える影響は現時点では軽微です。今後業績に重大な影響をあたえることが明らかになった場合は、速やかに開示いたします。

次回のお知らせは、販売台数が30,000台突破時の予定です。

以上